

授 業 目 名	言語聴覚障害学概論 (AACを含む)	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1 年 (前期)
担 当 教 員 名	仲山 晃生	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	言語障害の発生過程、障害の種類など言語聴覚士に必要な全般的な知識について学ぶ。		
授 業 回 数	授業の内容		
第 1 回	言語聴覚士とは		
第 2 回	言語とコミュニケーション		
第 3 回	話ことばの障害		
第 4 回	言語機能の障害		
第 5 回	高次脳機能障害		
第 6 回	聴覚障害		
第 7 回	地域包括ケアシステム①		
第 8 回	地域包括ケアシステム②		
第 9 回	摂食嚥下障害		
第 10 回	ICF について		
第 11 回	言語聴覚士の歴史 言語聴覚療法の提供システム		
第 12 回	職業倫理		
第 13 回	リスクマネジメント		
第 14 回	言語聴覚士法		
第 15 回	まとめ		
評 価 方 法	定期テストで評価します。(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 言語聴覚障害学概論(医学書院)		
履 修 上 の 留 意 点			
メ ッ セ ー ジ			